



## ジュニアヨットクラブセーリングジャンボリー2013

### 実施要項

一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

- 1 大会名 ジュニアヨットクラブセーリングジャンボリー 2013
- 2 主催 一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟 (以下JJYUと云う)
- 3 後援 (予定) 文部科学省 浜松市教育委員会 公益財団法人B&G財団  
公益財団法人日本セーリング連盟 NPO法人静岡県セーリング連盟  
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団 関東水域OP連絡会  
日本オプティミストディンギー協会 日本オープンビッククラス協会  
株式会社舵社 (順不同)
- 4 会場 静岡県立三ヶ日青年の家

〒431-1402 静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1  
TEL (053) 526-7156 FAX (053) 526-0665

- 5 使用艇種 ①OP級 ②オープンビック級 ③レーザー4.7  
④その他どんな艇でも(自艇参加のみですが当本実施要項第19項 問い合わせ先の事務局にご相談ください)

6 期 日 平成25年8月2日(金)・3日(土)・4日(日)の3日間

## 7 プログラム

- ①クラブの枠を超えて合宿しながら2泊3日を過ごします。
- ②元OPセーラーで活躍したOB、OGや著名コーチに来て頂いて指導します。
- ③多くのドリルを用意して、集中力を維持しながら、密度の濃い練習をします。
- ④古い形式のOP級及びオープンビック級、スタンドアップパドルボートを準備して、希望者で乗り回しを行います。これらの使用料は参加費に含まれています。それにより遠方からの参加者の負担を軽減します。
- ⑤自艇参加者は自艇での練習はもちろんOKですが、オープンビック級やスタンドアップパドルボートでの練習も可能です。もし自艇以外で練習している時に自艇を持ち込まないで参加している選手にその自艇を貸出しても良い場合は、実行委員会より協力金として1艇¥5,000をお支払いします。但し借りたい人がいない場合、当該借り上げ協力金はありません。レーザー4.7も同じです。
- ⑥オープンビック級やスタンドアップパドルボート、カヌー、クルーザー、モーターボートなどに乗艇できる機会を作り湖上を楽しく遊んで貰います。
- ⑦リーダー教育プログラムや交流のためのキャンプファイヤーなどを準備します。
- ⑧皆で準備し皆で片づける、大きな声であいさつが出来、後輩の面倒をみる子供になって帰るようにします。
- ⑨保護者勉強会、指導者勉強会を準備します。
- ⑩特にクラブ員の初心者には丁寧に乗り方等指導します

## 8 行事日程

8月2日	08:00-10:00	ジャンボリー受付
	08:30-11:00	受付完了後クラス分け発表及び艇の準備練習準備
	11:20	開会式
	11:30-17:00	第一日目 湖上ジャンボリー体験A
	17:30	夕べの集い(全員参加必修)
	18:30-19:30	懇親会
	19:30-21:00	リーダー研修(全員参加必修)
	22:30	消灯
8月3日	07:00	朝の集い(全員参加必修)
	07:30	朝食
	08:30-12:00	第二日目 湖上ジャンボリー体験B
	12:00	昼食
	13:00-17:00	第二日目 湖上ジャンボリー体験C
	17:30	夕べの集い(全員参加必修)
	18:00	夕食
	18:30-20:00	キャンプファイヤー

	20:00-21:00	第二日目 座学B
	21:15-22:00	自由時間
	22:30	消灯
8月4日	07:00	朝の集い（全員参加必修）
	07:30	朝食
	09:00-11:00	ミニレース（複数回）全員参加
	14:00	解散

## 9 ヨットの種類（5クラス）

ジュニア用ヨット（OP級ヨット）

ジュニア用ヨット（オープンビック級ヨット、レーザー4.7ヨット）

保護者のみ（特に女性を歓迎）ヨット（オープンビック級ヨット）

親と子と一緒にヨット体験（オープンビック級ヨット）

スタンドアップパドルボート、カヌー、クルーザー（予定）、モーターボート（予定）、等の体験

### 10 参加対象者

ヨット経験1年未満の子供からヨット未経験者の父兄まで。

#### 11 カリキュラム

以下のOP級初級 活動プログラムを参照下さい。

但しプログラム内容は当日の天候により、変更又は中止する場合があります。

#### 12 募集人数（定員）

①ヨット経験1年未満の小学1年生～中学3年生までの男女

（保護者同伴が必要）

②保護者で自分の子供とセーリング体験が可能な方

③保護者でセーリングに興味のある方（未経験者歓迎）

④普段OP級に乗っているが他のヨットやモーターボートに乗ってみたいと興味のある方

⑤ヨット経験2年以上で技術的に上達したい小学生～高校生までの男女（自艇参加が原則）

①～⑤で計100名

尚応募者が定員を超えた場合は、締切り後抽選により参加者を決定し、応募者に連絡します。

#### 13 参加料

##### 【JJYU登録クラブの場合】

自艇持ち込みの参加者1名 15,000円

（2泊3日の宿泊代+金曜日のランチ弁当、夕食懇親会、土曜日朝食、ランチ弁当、夕食、日曜日朝食、ランチ弁当付+保険料+他艇種等使用料を含みます）

自艇持ち込みしない参加者1名 17,000円

（2泊3日の宿泊代+金曜日のランチ弁当、夕食懇親会、土曜日朝食、ランチ弁当、夕食、日曜日朝食、ランチ弁当付+保険料+各種艇種等使用料を含みます）

保護者・コーチ 各1名 15,000円

（2泊3日の宿泊代+金曜日のランチ弁当、夕食懇親会、土曜日朝食、ランチ弁当、夕食、日曜日朝食、ランチ弁当付+保険料+各種艇種使用料を含みます）

## 【JJYUに登録していないクラブの場合】

自艇持ち込みの参加者1名 18,000円

(内容は登録クラブと同様)

自艇持ち込みしない参加者1名 20,000円

(内容は登録クラブと同様)

保護者・コーチ 各1名 18,000円

(内容は登録クラブと同様)

## 【参加する選手の兄弟姉妹】

1名 8,000円 (選手と同様に2泊3日の宿泊代+全食事付き+保険料を含みます)

【注意】参加費は事前振込みのみの徴収です。

振込み人はカタカナでクリニックとクラブ名または自分のお名前の前に打ち込んでください

振込先	三菱東京UFJ銀行	横浜支店	普通口座	4054406
	一般社団法人	日本ジュニアヨットクラブ連盟		
	代表理事	佐藤精知夫		

## 1.4 参加申込

7月20日必着で所定の申込書に記入後下記宛先に e-mail 又は郵送して下さい。  
所定の申込書は JJYU のホームページからも取得できます。

### 【申し込み先】

一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

事務局長 熊川博

事務局/〒251-0038神奈川県藤沢市鵜沼松が岡3-16-13

TEL 0466-90-3617 FAX 0466-90-3618

[info@jju.net](mailto:info@jju.net)

携帯電話 090-5993-1298

## 1.5 持ち物 (携帯品)

水に濡れても良い服装 (運動出来る服装)、着替え一式、タオル、運動靴 (サンダルは不可)、帽子、健康保険証 (写しで結構です) 等。

## 1.6 救命具

参加者は離岸から着岸までの間は有効な浮力を有する適切な救命具を着用しなければなりません。  
参加者各自が用意して下さい

## 1.7 借り上げ協力金制度

- ① 本実施要項第7項の⑤の通り自艇以外で練習している時に自艇を持ち込まないで参加している選手にその自艇を貸出しても良い場合は、実行委員会より協力金として1艇¥5,000をお支払いします。但し借りたい人がいない場合、当該借り上げ協力金はありません。レーザー4.7も同じです。(第7項と重複)
- ② レスキューボート持ち込み者が、実行委員会にレスキューボートを貸し出して頂ける場合、借り上げ協力金¥5,000をお支払いします。

## 1 8 その他

ジャンボリー中はハーバーや浜名湖にごみをすてない、気が付いたごみはそれを拾いゴミ箱に捨ててください。  
ジャンボリー中は指導者の指示に必ず従ってください。

参加者の有事に備え、適切な保険に加入しますが、故意又は重大な過失による事故や損害等については、当連盟は責任を負いません。

## 1 9 本件問い合わせ先

一般社団法人 日本ジュニアヨットクラブ連盟

事務局長 熊川博

事務局/〒251-0038 神奈川県藤沢市鵜沼松が岡3-16-13

TEL 0466-90-3617 FAX 0466-90-3618

[E-mail/info@jjyu.net](mailto:info@jjyu.net)

携帯電話 090-5993-1298

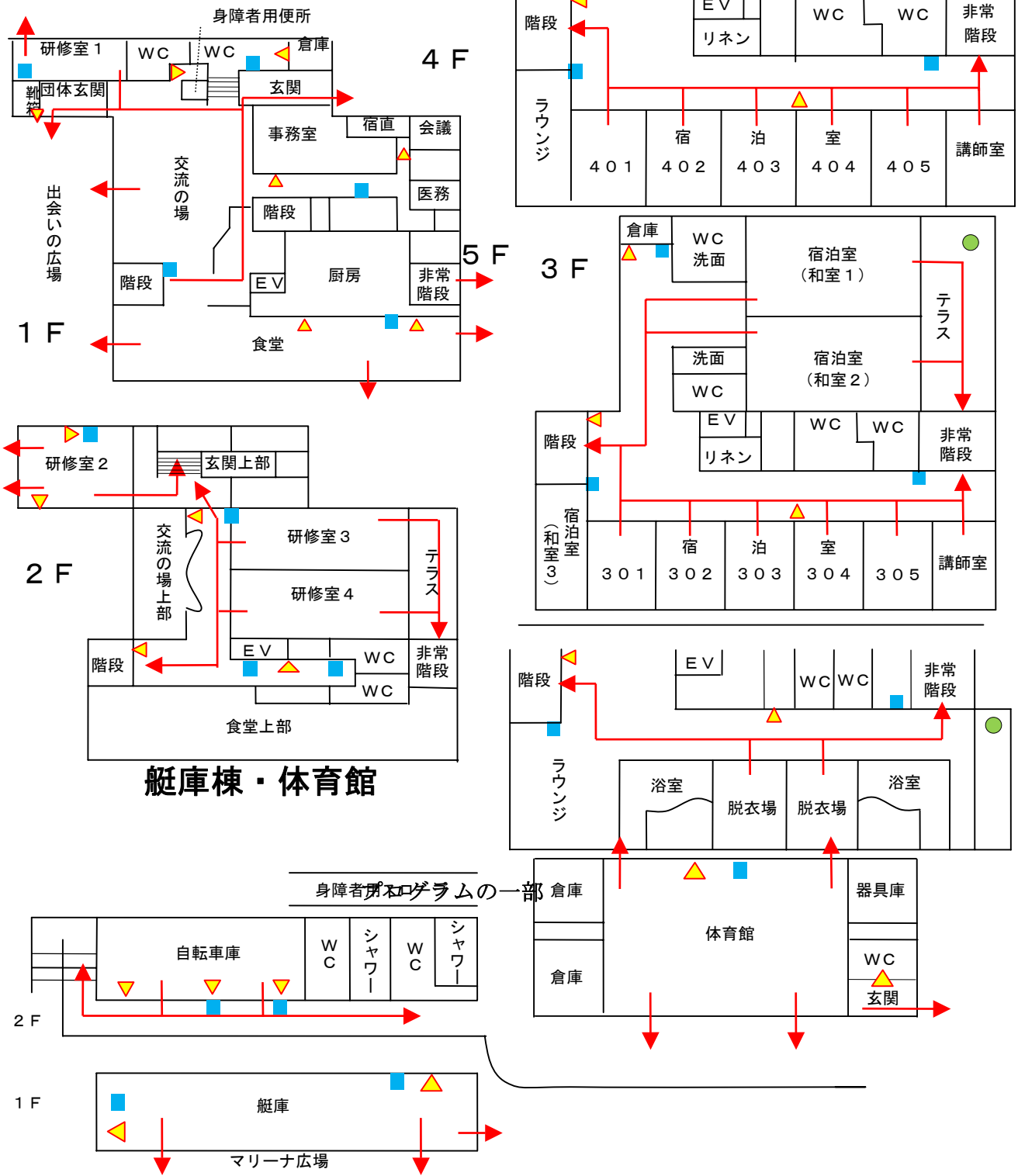
### (1) 施設配置図 (所内全体図)



(2) 施設平面図・防災設備・避難経路 (本館・体育館・艇庫)

→は、避難経路です。入所した際には必ず確認してください。

**本館**



**艇庫棟・体育館**

OP級初級 活動プログラムは、次の日数（時間）配分により実施します。

項 目	日 数 (時間)	
始めに ・オリエンテーション ・海、風、波とは ・楽しいこと ・怖いこと	計 1 時間	初日
① ヨットの基礎（陸上講義） ・ヨットの推進力、セールの仕組み ・艇の構造、センターボードの役割	計 1 時間	初日
② 帆走ルールと安全（陸上講義） ・マナー、帆走（航行）ルール ・海象、気象、 ・救助、安全	計 1 時間	初日
	計 3 時間	初日
③ 帆走の基礎 ・艀装、乗艇バランス ・ア・ビーム、クローズホールド、ランニング ・方向転換、タッキング、ジャイビング ・発着艇、再帆走、波かじ	3 時間	2 日目午前
④ 帆走の基礎 ・艀装、乗艇バランス ・ア・ビーム、クローズホールド、ランニング ・方向転換、タッキング、ジャイビング ・発着艇、再帆走、波かじ	3 時間	2 日目午後
⑥ ミニレース	2 時間	3 日目午前
合計	1 1 時間	3 日間

OP級中上級は初日から帆走の基礎を徹底的に指導します

ヨット経験のない子供や保護者は以下の活動プログラムに参加できます

宿泊先の三ヶ日青年の家のオリジナルプログラム、個別追加料金(破格に安い)で各種クラフト教室、カニ取りツアー、サイクリング、ナイトツアー等以下のものがあります。

プログラム	所要時間	青年の家で用意する物	各自が用意する物
湖岸の生物観察	1～3時間	箱めがね・バケツ・観察シート	水着・タオル・古靴
かに釣り	1～3時間	箱めがね	たこ糸
ウォークラリー	1～3時間	用具一式	帽子・タオル
オリエンテーリング	1～3時間	用具一式	帽子・タオル・時計
ハイキング	1～3時間	地図	帽子・タオル
サイクリング	1～3時間	自転車・地図	帽子・タオル
軽スポーツ	1～3時間	用具一式	体育館シューズ
ナイトウォーク	1～3時間	用具一式	懐中電灯
クラフト	1～3時間	用具一式	筆記用具
ロープワーク	1～3時間	用具一式	筆記用具
ピザ作り	1～3時間	食材・用具一式	エプロン・マスク
ローボート	1～3時間	救命胴衣	小学校5年生以上
カヌー	1～3時間	救命胴衣	小学校5年生以上
カッター	1～3時間	救命胴衣	小学校5年生以上



## 申込書(1)団体用

1. 参加団体名 : \_\_\_\_\_ JJYU登録クラブ(Yes No)
2. 住所 : \_\_\_\_\_
3. 代表者氏名 : \_\_\_\_\_
4. 参加者 : 添付参加者リスト
5. 代表者ではない直接の連絡先
  - (1)電話 : \_\_\_\_\_
  - (2)e-mail : \_\_\_\_\_
  - (3)連絡担当者名: \_\_\_\_\_
6. 持込指導艇をジャンボリー実行委員会に貸出いたします。(Yes No )  
Yes の場合、艇の内容等は別途事務局にご連絡頂き、艇の使用について調整いたします
7. その他 : \_\_\_\_\_  
(ご参加いただくに当たり、主催者が留意しておくべき事柄がありましたらご記載ください)

### 参加者リスト 足りない場合コピーしてください

No.	参加者氏名 (漢字+ふりかな)	艇持込(yes の場合 ○) +艇の種類	学 年	男 女	ヨット 経験 年数	貸出可能 の場合○	貸出の場 合希望す る乗りたいヨットの 種類
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							

## 申込書(2)

(保護者または子供やクラブ員でない選手) 個人用

整理番号

私は以下のヨットによるジュニアセーリングジャンボリー湖上セーリングに参加したく申込みます。  
(希望艇種に○印)3回のチャンスがありますので複数○印しても結構です

	ジュニア用ヨット(OP級ヨット)初級
	ジュニア用ヨット(オープンビック級ヨット)
	保護者のみヨット(オープンビック級ヨット)
	親と子一緒に乗るヨット(オープンビック級ヨット)
	スタンドアップパドルボート、カヌー等体験
	ジュニア用ヨット(OP級ヨット、レーザー4.7ヨット)中上級(自艇参加が原則)
	宿泊先の三ヶ日青年の家のオリジナルプログラム
	希望プログラム名 ( )

参加者 住所 〒 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ (男・女)

電話: \_\_\_\_\_ ジュニアの場合記入不要

携帯: \_\_\_\_\_ ジュニアの場合記入不要

e-mail: \_\_\_\_\_ ジュニアの場合記入不要

ジュニアの場合(クラブ名) \_\_\_\_\_

\*\*\*\*\*

(参加者がジュニアの場合保護者記入欄)

私は、上記の者がジュニアセーリングジャンボリーに参加することを承諾します。

保護者 氏名: \_\_\_\_\_

住所: \_\_\_\_\_

電話: \_\_\_\_\_

携帯: \_\_\_\_\_

e-mail: \_\_\_\_\_

その他: (主催者が持病等留意しておくべき事柄がありましたらご記載ください)

--

### 乗り回し体験申込書(3)

希望に○印を	希望艇種	料金
	OP 級	参加料に含まれる
	オープンビック級	参加料に含まれる
	スタンドアップパドルボート	参加料に含まれる

私は乗り回しによるヨット体験等を希望します  
乗る順番等主催者からの指示に従います

希望者 住所 〒 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ (男・女)  
電話: \_\_\_\_\_  
保護者の携帯(連絡先): \_\_\_\_\_ (保護者の場合不要)  
保護者のe-mail(連絡先): \_\_\_\_\_ (保護者の場合不要)

#### 守ってほしいこと

1. 艇体をぶつけないように、大切に扱ってください。
2. 衝突等で艇体を破損させたり、穴を開けてしまったら直ぐにジャンボリー実行委員に状況を報告し、相手艇が誰かも報告してください。  
報告がなかった場合は破損艇の修理費を負担してもらうことがあります。